



# 附属平野中 道徳★チャレンジ

～「道徳の時間」の取り組み～

## 研究部による研究・改善

- ①大学と連携した授業研究
- ②全教員への道徳研修の実施
- ③研究授業の実施・検討



大学の金光教授の指導助言を基盤に、道徳の教科化を見据えた研究推進・改善を計画。研究授業や研修を実施。

## 道徳部の実施計画

- ①道徳全体計画の作成
- ②重点項目の設定
- ③道徳指導案・WSのひな型

研究部1名と各学年1名で構成。互いの先行実践の経験や、外部研修の知識の共有をし、学校全体の道徳の推進を計画・実施する。今年度の重点項目は「個性の伸長」「生命尊重」。平野中の「指導案・ワークシートのひな型」で授業支援。

平中★道徳  
チャレンジ  
サイクル

- ①担任を軸に実施・学年共有
- ②共通課題「未来へのヒント」
- ③実習生を含む授業の相互参観

学年検討(指導案の作成者は担任とは限らない)を経ての実施のため、授業者の心理的負担は少ない。学年全員(実習生を含む)が授業内容について知っているため互いに授業をフィードバックすることが自然になった。

学年教員の生徒理解に基づく

- ①目標の設定
- ②教材の吟味
- ③学習指導案の作成・検討

中学校の生徒との関わりは「学年単位」が基本。教員間の会話の量・質が高まる効果も出ている。

## 授業実践の蓄積

## 「学年団の力」を活かす授業検討

## 道徳授業を核とした意識改革の3ポイント

- ★「教科・学年の壁」を超える 教員全員が「魅力的な生き方」を学ぶ意欲的姿勢を共有する
- ★中学校「学年団の力」を活かす 毎週の「教材」吟味と主体的な思考を導く「発問づくり」
- ★授業の「その先」を見つめる 道徳授業の生徒の感じ方・考え方を「育てたい生徒」へつなぐ

### 授業★1 体験型授業 赤ちゃんを招こう

#### 家族愛・生命尊重

- ★「つなぐ」で深い学び★
- ・「道徳」「社会科」「家庭科」の教科内容をつなぐ
- ・「親」と「子」をつなぐ課題
- ・「学校」と「地域」の子育てサークルをつなぐ



★体験で深める★  
赤ちゃんを「抱っこ」  
→感情をみつめる  
→考えを深める  
ポジティブ・ネガティブ

### 授業★2 問題解決型授業 アングーマネージメント

#### 自己の伸長・社会参画

- ★自己分析で深い学び★
- ・「怒り」とは何か
- …自己防衛のための感情
- ・「怒りのタワー」づくり
- 自分の「怒り」を取り出し、強い順番に並べる
- ・「許せる?」or「許せない?」境界とその理由を考える



★他者理解で深い学び★  
・怒りの度合いは人それぞれ  
・人との関わりについて学ぶ

### 授業★3 資料活用型授業 マンガでいじめを考える

#### 生命尊重

- ★マンガの表現特性で深い学び★
- ・「めくり」「大コマ」「表情の記号化」などのマンガ表現の理由を考える
- ・作者の意図から「深い共感」「深い状況分析」「深い内省」へ



©本山理咲  
『いじめ 心の中がのぞけたら』

©NHK for school  
『いじめをノックアウト』